

「南っ子スタンダード」の定着 ～当たり前のことを当たり前出来る子どもに～

チーム南長崎

すべての子どもを「チーム南長崎」(学校・家庭・地域)で南長崎小すべての教職員が総がかりで育てる

全国・県・市 学力調査から見た「南っ子」の特徴

算数・国語ともに県平均を下回っている学年はなく、どちらか一方は上回っているが、下回っている教科もある。語彙力など基礎的・基本的な知識が十分でない児童も多い。複数の資料や情報を見て、情報の取捨選択をして問題を解決することを苦手としている。

全国学力・学習状況調査及び県や市の学力調査の結果で、全ての項目において県や市の平均正答率を上回る。

【長崎市第5次総合計画】

「長崎のまちを愛し、新たな時代を生き抜く子どもを育みます」

【長崎市教育振興計画】

- G1-1 確かな学力の向上を図ります
- G1-2 健やかな心と体を育成します
- G1-3 家庭・学校・地域の連携による教育の充実を図ります
- G1-4 安全・安心に学べる教育環境を整備します

めざす「南っ子の姿」:【 深く考え 工夫する子ども 】

○自分の課題を持ち、意欲的に学ぶことができる子ども(確かな学力の向上を図る G1-1)

↓「南っ子スタンダード」

- ①基本的な学習態度の定着を図る。(ふり返りの時の自己評価で、肯定的な評価をする児童が9割以上)
- ②基礎基本を確実に身に付けさせ、学力の向上を図る。(評価テストで学級平均8割以上の得点をめざす)

継続・徹底ですべての子どもを伸ばす

基礎基本の徹底

- 読み書き計算の徹底定着
- 個別指導の充実
- 家庭学習の徹底(家庭学習の手引き・自主学習の手引き)
- 確認テストの継続と補習
- 算数科における図の系統的な指導
- AIドリルの活用

学習意欲の向上

- 分かる授業の展開
- ICTを活用した授業(ICT教材の活用)
- 賞賛と励ましによるモチベーションアップ(言葉・ノートなど)
- 評価を意欲につなげるコメントの工夫
- 始業時間厳守
- ペア・グループ・全体による学び合い・交流

論理的思考力・表現力の育成

- 各教科における言語活動の充実
- ノート指導(見直しができるノートづくり)
- 教育活動全般における言語活動の充実
- 読書活動の充実(年間貸出冊数1人50~100冊)

校内研究の充実

- 問題解決的な学習の充実
- 社会的な見方・考え方を働かせる授業工夫
- 教材づくりの工夫
- 主体的・対話的で深い学び
- 学習の見通しを持たせる
- 地域教材の活用

指導体制の充実

- 個に応じた指導の充実
- チーム(低・中・高学年部会)の支援・協力(協働による教材研究・授業計画)
- チームティーチング
- ICTを活用した個別最適な学びと協同的な学びの一体化
- 全校統一してAIドリルを週に1度以上は活用する。
- 高学年は、授業中や家庭

教師の指導力向上

- あじさいスタンダードを取り入れた授業改善
- 板書の充実(学びの流れがわかる板書)
- 研修会への参加
- 研修報告による全職員へのフィードバック
- 現職教育の充実
- 職員のICT活用能力の向上

学校 ～「南っ子のスタンダード」の徹底・定着～

- ◎当たり前のことを当たり前出来る子どもに。
- 持ち物 ○整頓 ○着席 ○あいさつ ○返事 ○姿勢 ○話し方 ○聴き方 ○仕事 ○掃除 ○集合 ○家庭学習等を全校でそろえ、徹底し定着させる。

家庭 ～家庭が基本～

- 基本的生活習慣の確立(早寝・早起き・朝ごはん)
- 家庭学習の習慣化(家庭学習の手引き 低・中・高)
- メディアとのつきあい方
- 親子読書・家庭読書の推進
- 家庭での仕事分担(手伝い)
- あはは運動の推進

地域 ～いつでもどこでも笑顔で挨拶～

- 学校だよりで学校や子どもの様子をよく伝える。
- 地域行事への積極的な参加
- 幼保小連携・小中連携
- ダイヤランドまちづくり協議会・子どもを守るネットワーク・育成協との連携

やる気・やさしさ・根気強さのある子どもの育成